

成績評価基準

【成績評価基準（平成 26（2014）年度以降）】

① 成績評価は以下の基準により行われます。

評点	100 点満点 換算時の点 数	成績評価基準	合否
優上	90 点以上	学修目標を十分に達成し、極めて優秀である	合格
優	89～80 点	学修目標を十分に達成している	
良	79～65 点	学修目標を達成している	
可	64～50 点	学修目標を概ね達成している	
不可	49 点以下	学修目標を大幅に下回っている	不合格

② 合格・不合格のみの評価による科目

上記①の基準にかかわらず、次の科目の評価は合格又は不合格の評点により行います。

(1) 学部通則第 14 条の 3、第 14 条の 5 及び第 16 条の 2 の規定により、外国の大学において履修し本学部の単位として認定された科目（高度教養科目の「海外研修」を含む）

(2) 高度教養科目の「高度教養特殊講義」「高度教養特殊演習」「後期国際研修」

(3) 学融合プログラム科目の「インターンシップ」及び「東アジア教養学実習」

【成績評価】

優上は履修学生の上位 5～10%程度、優は優上を含めて上位 30%程度を目安とします。

卒論、卒研、演習、実験、実習、少人数の授業科目（履修生が 20 人以下の科目）、教職課程科目、特設科目等、優上・優の割合が上記によらない科目もあります。